

書道 (Art of Calligraphy)						
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当	
一般科目	必修	2年	2	演習	坂本 和美	
【授業の概要】 書を愛好し、書写能力を高め、意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、学習意欲を高める。書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てると共に、感性を豊かに自分の表現へと発展させる。						
【授業の進め方】 中国の古典、日本の古筆の臨書を通して、基本的な結構、用筆法を身につける。多様な書を鑑賞、揮毫することで、書体の変遷を経て、今日に至っているかを理解し、創作へと発展させる。						
【授業の概要】						
【前期】 書写と書道の違いについて 楷書の時代的背景の理解と、用筆、運筆法の理解 九成宮禮泉名 雁塔聖教序 牛 橛 造像記 孔子廟堂碑 顔氏家廟碑より 2点選択臨書 行書の成立との理解と、王羲之の書道史における位置、用筆、運筆法の理解 蘭亭序 中国地方高校生書道大会出品作品制作						
【後期】 風信帖 日本の書における空海の歴史的意義と臨書 ・篆刻 篆刻2点制作のため、篆書の説明と篆刻作品鑑賞 名前の篆書体を確認すると共に、デザイン・構成を思考。 ・仮名文字 仮名の流麗美の原理と、変体仮名、和様体を理解する 基本線（いろは歌・連綿 高野切3種） ・山口県高校生書道大会作品制作 ・書初め 念頭の所感を漢字一字で、揮毫 ・漢字仮名交じりの書（作品制作）作品を提示し、作風の変遷とその表現の多様性を認識させ、近代詩文書に対する興味と関心を喚起 ・今の自分を漢字仮名交じりの書で表現する。 落款・展示・批評						
【到達目標】		楷書・行書・篆書・仮名の基礎と漢字かな交じり書の習得				
【徳山高専学習・教育目標】		C2		【JABEE基準】		
【評価法】		毎回作品提出 展覧会 意欲、態度、鑑賞力				
【テキスト】		教育図書 書道 I				
【関連科目】						
【成績欄】		前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】
		学年末成績 【 】				